



**仮設住宅に  
3,000本の花を贈る**  
5月16日 [市内仮設住宅]

一般社団法人岩手県建設業協会釜石支部から、希望のあった仮設住宅にお住まいの皆さんに、色とりどりのパンジーやビオラなどの花が3,000本贈られました。小白浜地区の仮設住宅で暮らす人たちは「毎日水やりをして、花を見ると、元気に、明るくなります」と贈られた花を喜んでいました。

小白浜地区の仮設団地のお母さんたちの笑顔と花の共演

**岩手沿岸南部  
クリーンセンター見学会**

6月1日 [平田]

岩手沿岸南部クリーンセンターでは、6月の環境月間に合わせて、施設の見学会を開催しました。ごみ処理の方法や処理で生じた溶融物の再資源化（建設資材など）、余熱による発電の利用（施設の動力や電気への利用、余剰電力の売電など）について、わかりやすく市民に説明しました。また、余熱を利用した浴場施設も無料開放され、高齢者や家族連れでにぎわいました。

※ごみの持ち込みは、平日の8:30~12:00、13:00~16:30



モニターの前でごみの搬入について説明を聞く参加者



神輿が誇らしく町内を渡り歩く

**舘山神社大祭典渡御行列**  
5月18日 [平田]

震災以来、初となる舘山神社の大祭が6年ぶりに行われました。津波によって流された衣装や祭具も新調され、長く待ったこの日を迎えました。行列は、復興への願いを込めつつ、にぎにぎしく平田の町内を渡り歩き、沿道や各御旅所でたくさんの方が行列を歓迎していました。また、お祭り広場のステージでは、神楽や虎舞が演じられ、観客から大きな拍手が送られました。

ホームページの「かまいし徒然日記」にも記事があります。Chek it!



満面の笑みで乗馬を楽しむ親子

**馬と散歩しよう！**

5月25日  
[橋野どんぐり広場・青の木グリーンパーク]

釜石うみやま連携交流推進協議会主催のホーストレッキングが橋野で開催され、北海道七飯町の大沼流山牧場から道産子3頭がやってきました。親子連れの参加者たちが、馬に餌をやったり、馬をなでたり、馬のとなりで散歩したりと、馬と触れ合いました。最初は怖がっていた子どもたちも、すっかり馬と仲良くなり、最後には、馬の背中に乗せてもらって、乗馬を楽しみました。橋野の自然の中に子どもたちの笑顔が咲きました。

**橋野高炉跡  
クリーンアップキャンペーン**

5月31日 [橋野高炉跡]

橋野高炉跡で市主催の清掃活動が行われました。参加したのは橋野を中心とする地元の方、企業（東京）のボランティアチームなど有志の方々です。参加者たちは、かまを手に草を刈ったり、チェーンソーで伐採された木を運び出したりしました。最後には、世界遺産登録に向けたプロモーション用の動画撮影も行われ、世界遺産登録への弾みをつけました。



三番高炉脇の水路跡周辺に生い茂るシタを刈る参加者たち



震災後、初の放水訓練の様子

**釜石市消防団消防演習**

5月25日  
[シープラザ遊、大町など]

5月は県内でも火災が多く発生しており、緊張感漂う中での消防演習となりました。また、震災で流されたラップを補うべく、新しいラップが寄贈されていましたが、そのラップのお披露目の場ともなりました。きびきびと動く隊員たちはとても頼もしく、放水訓練の中、走るSLはまるで隊員たちを鼓舞するかのようでした。